

## 平成30年度 海洋システム工学交流会

学域3回生 谷 知樹

平成30年6月5日、毎年恒例となっている海洋システム工学交流会が行われました。海洋システム工学交流会は、年に1度、主に学部生を対象として、海洋システム工学分野における教育・研究に関する理解を深め、卒業した先輩方や船舶海洋分野で活躍している方々と交流し、親睦を深める行事です。また、海洋への新入生である二回生、先輩・後輩や先生とのつながりをつくることを目的とし、学域の三回生が幹事となり開催しています。平成30年度の交流会は私が幹事を務めさせていただきました。下記が今回の交流会のプログラムです。

**主 催：** 大阪府立大学工学研究科航空宇宙海洋系専攻海洋システム工学分野  
**共 催：** 大阪府立大学工学域機械系学類海洋システム工学課程 学生FD  
**後 援：** 鷗朋会(大阪府立大学海洋システム工学 同窓会)

### <プログラム>

16:15~16:20 開催のご挨拶 & 交流会の趣旨説明  
16:20~16:55 日本財団「海洋開発人材育成コンソーシアム」の活動紹介  
山崎 哲生 教授  
16:55~17:25 日本財団「海洋サマースクールプログラム」に参加して  
大学院博士前期課程2年  
立花 雅樹 さん  
大学院博士前期課程1年  
竹内 梨乃 さん  
17:30~19:30 懇親会 (学術交流会館 サロン)

今回も昨年と同じく学術交流会館で開催しました。今回の交流会では、海洋開発分野における最新の話題として、山崎哲生教授に「海洋開発人材育成コンソーシアム」の活動に関してご講演をしていただくとともに、このコンソーシアムが企画する海外サマースクールに参加したM2の立花雅樹さん、M1の竹内梨乃さんに、その内容や感想などを講演していただきました。海外に行って勉強をすることができるサマースクールは非常に興味を引くものでした。海洋システム工学課程には、このような海外の充実した環境で学べる行事に応募できる機会が豊富に整っています。山崎先生の話聞いて、興味を少しでも持った方は、海洋

開発人材育成コンソーシアムをぜひ調べてほしいと思います。私自身も、いずれ参加させていただきたいと考えています。



懇親会全体の様子



院生の先輩方との交流の様子



企画に参加して頂いた M2 臼杵さん



企画に参加して下さる B2 林君

講演の後に行われた懇親会では、海洋への新入生である二回生、先輩・後輩や先生のつながりをつくるという目的を達成するために、6 チームに分かれていただき、クイズなどといったチームでの協力が不可欠となるイベントを用意しました。優勝したチームにはケーキが進呈されました。また、参加された皆さんにはたくさんのピザやお寿司、フライドチキン、最後には恒例のハーゲンダッツを召し上がっていただきました。私自身としては、盛り上がるかどうか心配しており、序盤少しつまづきましたが、皆様の協力もあり、想像以上に盛り上がって安心しました。盛り上げていただいた方々ありがとうございました。

幸いにも機材トラブルなどはなく無事に終わることができました。交流会を開催するにあたりご協力いただいた先生方、手伝いをしてくれた三回生、本当にありがとうございました。交流会にて、先輩や先生と積極的に話す方々を見て、これが他の学科にはない海洋のいいところであると改めて感じ、これからも後輩に大切に引き継いでいくべきだと感じました。